

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

会社の目的

ステークホルダーの皆様により多くの幸せを感じていただくこと（「みんなの幸せ同時達成」）を実現する

売上高
2,500億円以上営業利益率
10%以上ROE
12%以上開発費率
6%以上

② 中長期の経営戦略

1. 開発領域の拡大

脱炭素社会実現・労働力不足解消・デジタル化推進の3つの社会課題解決を重点分野として、既存事業の枠組みにとらわれず開発領域を拡大

3. 自動化と最適生産体制

主要標準製品生産の完全自動化でコスト削減を実現し、RPA・BIツール・文書生成AI活用で単純業務削減と付加価値業務へのシフト

2. 販売革新と新領域拡大

技術営業力・分析力・市場調査力を高め、国内販売ルート活性化と海外（欧州・米国）でのグループ各社製品の相互活用によるビジネス拡大

4. 人的資本の充実

理系人材確保・若手育成・リーダーシップ強化・ダイバーシティ推進により、社会課題解決に貢献する開発力と競争力を強化

③ 対処すべき課題

① 事業環境への対応

- ・データセンター増設・再生可能エネルギー導入拡大に伴う蓄電池システム需要への対応
- ・米国関税政策による先行き不透明感への対応
- ・子会社とのシナジー創出による業績向上

② 脱炭素社会貢献

- ・太陽光発電システム併設蓄電池パッケージの開発・市場投入
- ・EV普及に貢献するプラグイン急速充電器・ワイヤレス充電システム開発

③ 労働力不足への対応

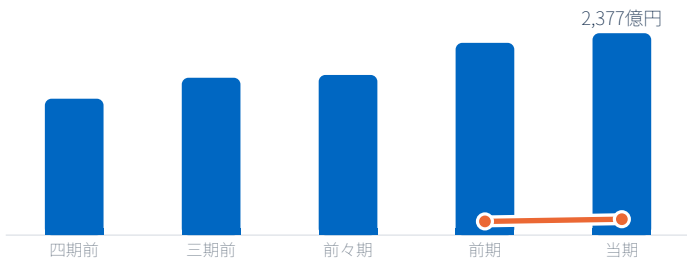
- ・ハンドリングロボット・協働ロボット・自律搬送台車の品揃え拡充
- ・半導体製造プロセスの微細化・多層化対応と省エネ生産への貢献
- ・EV軽量化向け異材接合・溶接の脱技能化に資する開発

面接で使えるポイント

- ・「みんなの幸せ同時達成」という企業目的で、ステークホルダーと信頼関係を構築しながら持続的成長を実現する点
- ・脱炭素・労働力不足・デジタル化という3つの社会課題解決を重点にした2026年度中期計画で…
- ・理系人材確保・長期人材育成計画によるリーダーシップ強化と、RPA・文書生成AI活用で付加価値業務へシフトさせる施策

証券コード 6622

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,377億円営業利益率
7.9%財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
973万円

電気機器内 19位/225社

平均年齢
44.0歳

電気機器内 87位/225社

平均勤続
20.0年

電気機器内 26位/225社

女性管理職
1.7%

電気機器内 165位/182社

男性育休
66.6%

電気機器内 127位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 【ダイヘン】 半導体先進後工程向けパネル搬送ロボット「SPR-

